

2015年9月29日

草の根・人間の安全保障無償資金協力（バルバドス）
太陽光発電システム設置計画プロジェクト完成式

9月11日、バルバドスにて、草の根・人間の安全保障無償資金協力「太陽光発電システム設置計画」の完成式が行われました。本件を通して公立小学校校長協会は、供与額121,818米ドルの草の根無償資金を利用し、二酸化炭素削減及び生徒たちに一層充実した環境教育を提供することを目的に、太陽光発電システムの設置を行いました。

本式典は、在バルバドス国日本国大使館（在トリニダード・トバゴ日本国大使館が兼轄）の浦隆文経済協力担当官及びロナルド・ジョーンズ教育大臣をはじめ、首相府エネルギー・通信部門並びに公立小学校校長協会関係者の出席のもと行われました。

浦経済協力担当官は、挨拶の中で「本プロジェクトを通じて、生徒たちは再生可能エネルギーの価値について学ぶ貴重な機会を得ることになった。本件はベーシック・ヒューマン・ニーズにふさわしい案件であり、草の根無償を通じて支援できたことを嬉しく思う。」旨述べました。

日本国政府は、今後とも両国の友好関係と相互理解を深めていくため、様々な分野でバルバドスに対する開発支援を実施していきたいと考えています。

（了）

お問い合わせ
在トリニダード・トバゴ日本国大使館 経済協力班
Tel: (868)-628-5991/3 Ext. 219
E-mail: ecocoop@po.mofa.go.jp



お問い合わせ
在トリニダード・トバゴ日本国大使館 経済協力班
Tel: (868)-628-5991/3 Ext. 219
E-mail: ecocoop@po.mofa.go.jp